

平常時（7月20日～8月31日を除く） コース・瀬田川の使用について

I コース

- 1 コースにブイが入っているときは、沖側1レーンから6レーンまで、スタートからゴール方向（順行）のみの航行です。
- 2 コースにブイが入っていないときは、1・2・3レーンはゴールからスタート方向（逆行）、4・5・6レーンはスタートからゴール方向（順行）への航行です。
- 3 赤白ポールから沖合50mまではスタートに上がる回漕レーン（0レーン）です。
- 4 岸側のレーン（7レーン）は初心者専用レーンです。
- 5 コースが混雑しているときは、舵手のいない艇は順行逆行のすれ違う3、4レーンは使用しないでください。
- 6 コース内ではむやみにとまらないでください。
- 7 止むなくコースを外れる場合は、安全確認を充分行い、速やかにコース外へ出てください。
- 8 コース内およびコースに平行してモーターボートで伴走しないでください。
- 9 コース内で漁船が操業している場合は、レーンを確認し、接触事故等のないよう注意してください。

II 瀬田川

- 1 進行方向に向かって右側を航行してください。
- 2 常に進行方向を確認し、船舶や橋脚等には充分注意してください。
- 3 船舶や他のクルーの妨げとなるような航行はしないでください。
- 4 南郷洗堰の放流量が毎秒300tを超えるときは、流れが速くなり危険ですので、安全対策に気を配り、無理な練習はしないようにしてください。
- 5 南郷洗堰の放流量が毎秒700t（全開放流）を超えるときは、流れが非常に速くなり大変危険ですから漕艇場コースおよびその付近で練習するようにしてください。

III その他全般

- 1 天候や自分の体調を充分考慮し、練習してください。
- 2 必ず救命具を装備してください。
- 3 各団体で万全の救助体制をとってください。
- 4 日没後は極力練習を行うことは避け、止むなく行う場合は必ず船首と船尾に灯火を点灯してください。
- 5 必ず上着を着用して練習してください。
- 6 南郷洗堰の放流量が毎秒300tを超えた場合、漕艇場屋上に黄色の吹流しが揚がります。
- 7 漕艇場コースが大会等で占有使用となる場合は、漕艇場屋上に水色の吹流しが揚がりますので、他の艇はコース内に侵入しないでください。

コース航行図（平常時）

自由水域

